

東アジア学会活動記録

【2017年度】

(1) 第27回大会「東アジアの今日的課題」

日 時：2017年5月21日（日）9：50～17：15

会 場：福岡大学2号館3階

■自由論題（9：50～12：30）

座長：藤川昇悟（西南学院大学）

・「戦時期『満州国』における知識人のエスペラント運動—荒川銜次郎の言説と活動を中心に—」

報告者：譚謎（九州大学院 博士後期課程）

・「韓国の『恨（ハン）』と日本の『侘』『寂』『粹』の比較研究」

報告者：崔秀蓮（西南学院大非常勤講師）

・「クルーズ500万人時代に向けた九州地区の受入体制整備—地域DMOおよび政府への提言—」

報告者：前嶋了二（JTB九州・九州産業大学非常勤講師）

・「カンボジアにおけるプレク・トノット多国間電力開発灌漑計画に関する一考察」

報告者：藤本穰彦（静岡大学）、友次晋介（広島大学）

■昼食（理事会）（12：30～13：30）

会員総会（13：30～14：30）

■共通論題「東アジアの今日的課題」（14：30～17：15）

会長挨拶：小川雄平（東アジア学会会長）

趣旨説明：安達義弘（帝京大学）

・第1報告「安保理決議案第2270号採択過程—『法的拘束力』を中心に—」

報告者：趙一中（九州大学院博士後期課程）

討論者：総田芳憲（立命館アジア太平洋大学）

・第2報告「中国少数民族地区の観光開発と文化保存活動—雲南省瀘沽湖地区を例にして—」

報告者：金縄初美（西南学院大学）

討論者：山田良介（九州国際大学）

・第3報告「境界地域と隣国を繋ぐ新たな旅行『ボーダーツーリズム』の可能性」

報告者：島田龍（九州経済調査協会）

討論者：千相哲（九州産業大学）

(2) 定例研究会

■第73回定例研究会

日 時：2017年7月15日（土）14：00～17：30

会 場：西南学院大学学術研究所大会議室

報 告：金東吉（北京大学歴史学系副教授・朝鮮半島研究センター所長）
「中国から見た北朝鮮情勢」

■第74回定例研究会

日 時：2017年8月25日（金）13：30～17：30

会 場：西南学院大学・西南コミュニティーセンター会議室

第1部：シンポジウム

共同研究テーマ「東アジアにおける人文学の課題ー大学、地域性、グローバル化」

尹一（釜慶大学教授）

「日中韓における近代海洋文学研究の現況」

小野俊太郎（文芸評論家）

「海賊の海から情報の海へーシェイクスピアとデジタル人文学をめぐって」

第2部：講演

小野俊太郎（文芸評論家）

「グスコブドリの子供たちー『風立ちぬ』、『シン・ゴジラ』『君の名は。』をめぐって」

■第75回定例研究会

日 時：2017年11月25日（土）13：30～17：45分

会 場：西南学院大学学術研究所第4会議室

第1報告

阿部康久（九州大学大学院比較社会文化研究院 准教授） 林旭佳（ニトリ）

「日系自動車メーカーの中国における正規ディーラーの分布と修理・メンテナンス用部品の配送システムー广汽トヨタ社を事例にしてー」

第2報告

相本康一（西日本新聞編集局社会部 次長）

「急変する中国」

第3報告

石井幸孝（九州旅客鉄道株式会社 初代代表取締役社長／会長）

「国鉄改革セカンドステージとアジア大鉄道時代ー 一帯一路戦略などー」

■第76回定例研究会

日 時：2018年3月10日（土）13：30～17：45

会 場：西南学院大学・西南コミュニティーセンター会議室

第1報告（13時30分～15時30分）

譚謎（九州大学大学院地球社会統合科学府・博士課程）

「在満日本人のエスプラント運動—『民族協和』から『八紘一宇』へ」

第2報告

大城尚子（沖縄国際大学）

「米軍基地と植民主義—沖縄を事例に」

（3）吉林大学東北アジア研究院との共催シンポジウム「日中国交正常化45周年記念シンポジウム」開催

日 程：2017年9月8日（金）～9日（土）

8日：エクスカーション（長春市内観光）

9日：共催シンポジウム（吉林大学匡亞明楼第1会議室）

（4）徳島賞（若手研究者研究奨励制度）の運営

2017年度は、審査委員会の審査を経て、譚謎会員（九州大学大学院）に研究奨励金（20万円）を授与した。

（5）理事会

・第1回理事会（2017年5月21日（日） 福岡大学2号館3階）

2016年度事業報告・決算報告および2017年度事業計画案・予算案等を審議し、承認。

・第2回理事会（2018年3月10日（土） 西南学院大学コミュニティーセン

ター会議室）理事改選の結果について。新規入会者および徳島賞運営委員会委員について審議し、承認。

（6）会員総会

日 時：2017年5月21日（日）13時00分～13時50分

会 場：福岡大学2号館3階

（7）企画委員会

随時開催。

(8) 機関誌『東アジア研究』の発刊

第22号・第23号合併号を、2018年3月に刊行。

(9) 学会ホームページの運営

ホームページの内容を日本語のみ随時更新。